

2023年10月17日

各位

不動産投資信託証券発行者名

G L P 投 資 法 人
代表者名 執 行 役 員 三 浦 嘉 之
(コード番号：3281)

資産運用会社名

GLP ジャパン・アドバイザーズ株式会社
代表者名 代表取締役社長 三 浦 嘉 之
問合せ先 執行役員 CFO 八木場 真二
(TEL. 03-6897-8810)

「ICONIC AWARDS 2023」建築部門における最高位「Best of Best」受賞に関するお知らせ
(GLP ALFALINK 相模原)

GLP 投資法人（以下「本投資法人」といいます。）は、本投資法人が一部保有する「GLP ALFALINK 相模原」が、ドイツの国際建築デザインアワード「ICONIC AWARDS 2023」建築部門で、最高位にあたる「Best of Best」を受賞しましたのでお知らせします。なお、物流施設として ICONIC AWARDS の「Best of Best」を受賞するのは世界で初めてです¹。



「GLP ALFALINK 相模原」

¹ ICONIC AWARDS の受賞者検索ページを参照し、GLP が調べた結果に基づく（受賞者検索ページは[こちら](#)をご覧ください）。

1. 受賞の内容

「ICONIC AWARDS」とは、ドイツデザイン評議会「German Design Council」が主催する世界各国の建築関連デザインに焦点をあてた国際的な建築デザイン賞であり、建築における全ての優れたデザインを包括的に評価することを目的に 2013 年より年次で開催されています。同賞は建築、インテリア、コミュニケーション、プロダクト、コンセプトの 5 つの部門カテゴリーごとに受賞作品が選出され、優秀な作品から順に「Best of Best」「Winner」「Selection」の三賞が授与されます。

このたび受賞した「GLP ALFALINK 相模原」は、2023 年 5 月までに全 4 棟が竣工し、最新鋭の設備・物流ソリューションを備えた日本最大級（総延床面積約 68 万㎡）の次世代型物流施設です。本施設のブランドコンセプト、ネーミング、ロゴデザインおよび建築・空間デザインは、クリエイティブディレクターの佐藤可士和氏によるものです。最高位「Best of Best」の受賞にあたっては「GLP ALFALINK 相模原」のブランディングの視点を取り入れたリング棟のコンセプトやデザイン、従業員だけではなく地域住民も心地よく休息・リフレッシュできるスペースを創出し人々の出会いや交流の場として機能させた点など、従来の物流施設に新たな価値観をもたらしたことが評価されました。

現地ドイツで開催された表彰式での審査員及び佐藤可士和氏の受賞コメントは下記のとおりです。

<審査員コメント>

神奈川県に位置する最新の物流拠点「GLP ALFALINK 相模原」において、クリエイティブディレクターの佐藤可士和氏が独自のブランディングの視点を活かし、敷地中央の建物に新たな息吹を吹き込みました。佐藤氏のデザインしたロゴを元に、物流施設の中心に配置されたリング状の建物は、人々の出会いと交流の場として機能し、効率と最適化を追求する従来の物流施設に新たな価値観としての人間的側面をもたらしています。この象徴的なランドマークは従業員や地域住民の交流スペースとして、また緑地とスポーツを楽しむマルチコートを併設することで、心地よい休息とリフレッシュの場としても活用され、「GLP ALFALINK 相模原」の活力を象徴するレクリエーションスペースとして機能します。

<佐藤可士和氏コメント>

ALFALINK 相模原のプロジェクトは、物流に真摯に向き合い、地域、社会、顧客に開いた施設を構築して、さまざまな要素が連鎖して新たな価値を創造しながら社会課題を解決していくことを目指しました。「ICONIC AWARD」のような国際的な賞で評価していただけたことはとても嬉しく思っています。

2. GLP グループ (注) の取り組み

GLP グループが展開する「ALFALINK」は、「Open Hub」をメインコンセプトとして掲げ、地域や社会に対して開かれた次世代の物流のあり方を追求しています。施設で働く人々と地域住民の豊かな日常の一部となり、ALFALINK を起点に広がり続ける新たな価値の流れを創造していくとともに、地域に愛される憩いの場となることを目指しています。入居企業にとっては、新たな出会いや交流、ビジネス機会が次々と生まれるこれまでになかった場であり、物流を創造へ、ビジネスを進化させるものへとアップデートしていく「創造連鎖する物流プラットフォーム」となります。

また ALFALINK は、物流施設そのものをブランディングツール、メディアと捉え、細部までこだわり抜かれた最高レベルの品質をさまざまな仕掛けで表現することで、企業ブランディングへの寄与はもちろん、物流業界の新たなイメージを発信するコンテンツとなっています。

施設入口に設けた巨大なロゴのオブジェや、ロゴの曲線を取り入れた遊歩道など、施設全体がブランドを表現しています。その象徴となるのが施設中央に位置する円形の共用棟「リング」であり、レストランやカフェ、コンビニ、託児所、会議室などを備え、地域住民にも開放されています。全面ガラスのファサードの明るくて開放的なデザインで、物流事業者と地域住民がシームレスに交わる場となっています。また、円の内部にあえてトラックの導線を配し、地域住民に物流の存在を身近に感じてもらい、働く場所としても興味・関心を持ってもらうきっかけとなるような仕掛けとしています。

リングから見渡せる芝生広場やマルチコートでは日々、地域のイベントが催され、あらゆる世代の地域住民がそれぞれの時間を豊かに過ごす光景が広がっています。施設で働く人々には、こうした景観と体験を通してこの施設が持つ多様性と新たな共創が生まれていく可能性を感じながら、明るく前向きな、そして誇らしい気持ちで働くことができる場所となり、各入居企業からは従業員の満足度とエンゲージメントが高まっているという評価の声をいただいています。

GLP グループはこれからも、顧客のニーズに応え、安全で快適、そして高い機能性をもつ施設づくりを行うとともに、環境に配慮し、社会に重要な次世代インフラの整備を通して、地域コミュニティの発展と地域社会のより豊かな未来のために貢献してまいります。

また、本投資法人及びその資産運用会社である GLP ジャパン・アドバイザーズ株式会社は、今後もこうした最新鋭の物流施設への投資と運用に積極的に取り組んでまいります。

(注) 本投資法人のスポンサーの親会社である GLP Pte. Ltd.及びそのグループ会社のことをいいます。

以 上

*本投資法人のホームページアドレス : <https://www.glpjreit.com>

<参考資料>GLP ALFALINK 相模原写真



共用施設棟「リング棟」と併設する芝生広場



マルチコート



リング棟内「カフェテリア」



「GLP ALFALINK 相模原ブランドムービー」は[こちら](#)